

春・秋はタイヤ交換の季節です。 ハブボルトの締付トルクに注意!!

日本トレクス株式会社

春・秋はタイヤ交換の季節です。タイヤ交換時、ホイールナットの締付トルクに注意してください



ホイールナットの締付トルクが適正でない場合(トルク過大、トルク不足)
脱輪など重大事故の原因となります。

【トレクスレーラのホイールナット締付トルク】

日本トレクスで製造したレーラのホイールナットの締付トルクは下表となっています。

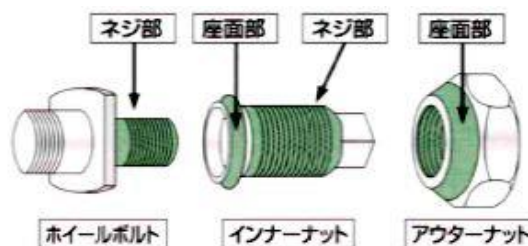
10穴 (ISO) M22 × 1.5	600Nm
8穴 (JIS) スチールホイール M20 × 1.5	エンジンオイル塗布(注1 注2) 540Nm
8穴 (JIS) アルミホイール M20 × 1.5	エンジンオイル塗布(注1 注2) 440Nm

注1: JIS8穴ホイールはハブボルト、ホイールナットにエンジンオイルを塗布してください。

注2: エンジンオイル塗布方法: ウェスにオイルをたらして指定部位を拭く。

(エンジンオイル塗布指定部位)

スプレーグリス、潤滑剤などは使用禁止です。
トルク過大の原因になります。



【ホイールナットの締付は指定トルクでお願いします。】

締付トルクは過大でも不足でもホイールナットの緩みの原因になります。

(過大トルクの場合はハブボルトが伸びてホイールナット緩みの原因になります。)

※タイヤ交換後の走行により初期なじみが発生しホイールの締付力が低下します。

50~100Km走行を目安にホイールナットの増し締めをしてください。

本紙に関するご質問等は日本トレクス株式会社サービス部まで。(TEL:050-3367-7494 FAX:0533-78-3137)